

**令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験**  
**第2次試験 面接試験・実技試験**  
**中学校・高等学校・中等教育学校教員 美術 実施要領**

1 日 時

- (1) 面接試験：令和3年8月21日（土）10時30分 ～ 17時15分
- (2) 実技試験：令和3年8月22日（日）9時00分 ～ 17時15分

2 会 場 さいたま市立大谷場中学校・大谷場東小学校

3 内 容

- (1) 個人面接、教科の専門性に係る質問
- (2) 実技

4 日 程

- (1) 面接試験  
個人面接、教科の専門性に係る質問 10時30分 ～ 17時15分
- (2) 実技試験  
諸注意・概要説明 8時25分 ～ 9時00分  
実技 9時00分 ～ 17時15分

5 個人面接、教科の専門性に係る質問の内容

- (1) 教科の知識に関すること
- (2) 教科の実践力に関すること
- (3) 指導と評価に関すること

6 実技の内容

- (1) 課題に基づき、立体作品の制作及び水性の画材による平面作品の制作をする。

7 実施方法

(1) 面接試験

時 間	試 験 内 容	場 所
25分	個人面接、教科の専門性に係る質問	試験室

(2) 実技試験

時 間	試 験 内 容	場 所
35分	諸注意・概要説明	控 室
165分	課題に基づき、立体作品の制作及び水性の画材による平面作品の制作をする。	試験室

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 美術  
個人面接、教科の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 児童生徒や保護者、地域から信頼される教員とは、どのような教員ですか。
- ウ 人と人とのつながり（人間関係）の基本は、何であると考えますか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 学級担任として、どのような学級づくりに努めますか。また、学級担任ではない場合、学級担任をどのように支えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 加法混色を説明してください。
- イ デカルコマニーを説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア テンペラ画を説明してください。
- イ インスタレーションを説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 評価の妥当性を保つための具体的な方法を、授業中と授業後に分けて説明してください。
- イ 個に応じた指導を充実させるためには、どのような手立てが有効だと考えますか。
- ウ 美術科における言語活動の充実を図るために、どのような手立てが有効だと考えますか。

令和4年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験  
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 美術

(受験番号 )

【課 題】

作品の制作

ある「野菜」を1つ選び、自由に立体作品として表現しなさい。  
また、選んだ「野菜」に、各自が考えるモチーフを2種類以上加え、  
自由に平面作品を表現しなさい。

なお、以下の条件を守ることとします。

条件

- 1 アイデアスケッチは配布された草案用紙を使用すること。
- 2 立体作品の制作は1点とすること。
- 3 粘土は立体作品のみに使用すること。
- 4 立体作品は、配布された粘土を2/3以上使用して制作し、着色はしないこと。
- 5 立体作品は、指定の板の中央に見やすく置くこと。
- 6 平面作品は、配布されたイラストボードを使用して制作し、着色をすること。
- 7 配布された作品票には、平面・立体作品の「題名」及び「作品の説明」を記入すること。

(制作時間は165分です。制作時間終了後に作品票の記入及び片付けを行います。)